

新型コロナウイルスに関する活動実施時の感染防止策チェックリスト

1. スカウト・指導者に、普段の家庭生活上で実施していただきたい事項

- 普段から新しい生活様式にのっとった生活を心がけていただく
- 毎日、定時（なるべく起床時）に検温を実施し記録する。自分の平熱を認識しておく。
- まめに手洗い、手指消毒を行う。
- 十分な水分補給を行う。水分補給を行うためのマイボトル（水筒）を持ち歩く。
- 人との間隔が十分とれないときはマスクを着用する。予備のマスクを持ち歩く。

2. 活動計画時の全般準備事項

- 感染防止のため実施すべき事項や参加者が遵守すべき安全対策計画書、実施計画書を作成する。使用する会場のルール、取り決めに従うこと。（事前に参加者名簿の提出を求められる場合がある）
- 安全対策に基づき、必要な備品を準備する。
 - アルコール等による手指消毒用品
 - 予備用マスク
 - 体温計
 - 予備のタオル
 - ゴミ袋とゴミ処理用のビニール手袋
- スカウト、リーダーに事前に体調等の事前調査を依頼し、以下の該当項目がある場合、参加を見合わせるように保護者に依頼する。
 - 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 万が一、隊活動中に感染が発生した場合、個人情報への取扱いに十分注意し県連盟対応方針に従い、遅滞なく報告する。

3. 活動実施時の注意事項

- 集合時にスカウトに事前調査（健康状態の確認、体温確認）の確認をする。
- 隊の集散においては、原則マスク着用とし、スカウトとリーダーは十分なフィジカル・ディスタンスをとる。
- 屋内での活動は、必ずマスク着用とし、換気を十分に行う。
- 屋外での活動は、原則マスク着用とし、熱中症等の配慮をする。なお、ゲーム等で身体を動かす場合は、マスクを外す。
- ゲーム等は、飛沫感染、接触感染に十分注意した内容のものとする。また、ソングは十分な距離をとる。
- 活動中はスカウトの様子をよく観察し、体調不良の場合は保護者に連絡し、帰宅させる。
- スカウト、指導者とも水分補給のための対策としてマイボトルの持参を推奨する。
- 飲食をする場合、直前に必ず手洗いを行う。また、飲料の飲みまわしはしない。
- 道具等を使用する場合、使用前に消毒を行う。